

1件の重大災害が発生する背景には、 29の軽傷事故と300のヒヤリ・ハットがある

(ハインリッヒの法則より)

歯科衛生士教育で、歯科診療室で、インシデントに対する安全対策や認識が改められるよう、起こりやすい58の事例と対策を提示しております。

インシデントの 事例と対策

—歯科衛生士のヒヤリ・ハット—

編集

松田 裕子

本書は歯科衛生士教育、歯科診療室で好評の『歯科衛生士のヒヤリ・ハットの事例と対策』に8の事例を追加し、新たに「医療安全確保の義務化」に関する解説も加えた改訂版になります。

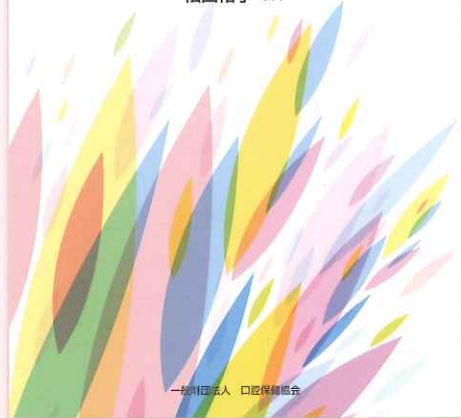
日常業務の「いつもみんながやっていること」や「今まで平気でやっていたこと」には無数のインシデントが潜んでいます。看護教育や介護職では教育プログラムに組み込まれることが多いインシデントですが、歯科衛生士教育では感染対策などに留まり、「医療安全」「医療安全管理」として教育に統合、プログラムしているのはまだ少数にすぎません。

本書は58の事例とその対策を掲載し、シーンごとに発生しやすいインシデントが容易に想像できるよう編集いたしました。インシデントを認識することは重大な事故を未然に防ぐことにつながります。よりよい歯科医療サービスの提供を目指す病院や養成機関、歯科衛生士の皆さまにご活用いただければ幸いです。

インシデントの 事例と対策

—歯科衛生士のヒヤリ・ハット—

松田裕子 編集



ISBN978-4-89605-307-4

目次

- 第1章 事例と対応 (Q1 ~ Q58)
- 第2章 基礎教育の段階で
どのように教育をしたらよいか
【新人教育】【学生教育】
- 第3章 インシデント・アクシデントマニュアル
- 第4章 事故の責任と法的問題
- 第5章 医療安全確保の義務化
- 第6章 その他「備えあれば憂いなし」

- B5判 / 200ページ / 2色刷
- 定価 (本体2,600円+税)
- 送料300円

一般財団法人 口腔保健協会